【FdData 中間期末:中学歴史:室町】 「応仁の乱と戦国大名」

◆パソコン・タブレット版へ移動

### [応仁の乱]

[問題](要点把握)

次の下線部  $A\sim G$  で誤っているものを 2 つ選び, 正しい語句に直せ。

第8代将軍A<u>足利義政</u>のあとつぎ問題をめぐり,<u>B細川氏と山名氏</u>が対立し, <u>C1467年</u>,その後 11 年続く <u>D</u> <u>応人の乱</u>が起こった。<u>D</u> の乱の後,実力のある家 臣が主君である <u>E 守護大名</u>の地位を奪うなど,<u>F 家来が主人に打ち勝つ</u> <u>G 上剋下</u>の風潮が広がった。

### [解答]D 応仁の乱, G 下剋上

つ風潮○□

※出題頻度:「足利義政◎のあとつぎ問題」「山名氏と細川氏の対立△」「応仁の 乱◎」「下剋上◎」「家来が主人に打ち勝

### [問題](1 学期期末)

15世紀後半,第8代将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名の間に対立が起こり、京都を中心に11年にわたる戦乱が始まった。

- (1) この戦乱を何というか。
- (2) 第8代将軍とは誰か。
- (3) 対立した有力な守護大名は何氏と何氏か。
- (4) この乱の後、下剋上の風潮が広がった。下剋上とはどのような風潮か。 「家来」「主人」の語句を使って説明せよ。

[解答](1) 応仁の乱 (2) 足利義政 (3) 細川氏と山名氏 (4) 家来が主人に打ち勝つ風潮

### [問題](前期中間)

次の文章中の①~⑥に適語を入れよ。

第8代将軍(①)のときに、将軍の 跡継ぎ問題をめぐって、有力な守護大名 の(②)氏と山名氏が対立し、(③) 年に(④)の乱が起こった。11年間に 及ぶ戦乱によって、(⑤)(都市名)の大 半は焼け野原になり、戦乱は(⑤)から地 方に広がった。(④)の乱後、家来が主人 に打ち勝つ(⑥)の風潮が広がった。

[解答]① 足利義政 ② 細川 ③ 1467 ④ 応仁 ⑤ 京都 ⑥ 下剋上

# [国一揆・一向一揆]

### [問題](要点把握)

次の下線部 A~E で誤っているものを 2つ選び、正しい語句に直せ。

応仁の乱後の 1485 年, 右 図アの A <u>山城(京都府)南部</u>の 村では,農村に住む武士と農 民とが一体となって守護大名



を追い払う B 山城土一揆が起こり, 自治 による政治を8年間続けた。近畿、北陸、 東海地方では応仁の乱のころからC一向 宗(浄土真宗)が急速に広がり,信仰で固 く結ばれた地侍と農民が一揆を起こして 荘園領主や守護大名に対抗するようにな った。1488 年, 図イの D 加賀(石川県) では、約20万人といわれる一揆軍が守 護大名を攻めほろぼすE加賀の国一揆を 起こし,以降 100 年間「百姓の持ちたる 国」として自治をつづけた。

[解答]B 山城国一揆, E 加賀の一向一揆 ※出題頻度:「山城国一揆○:山城(京都 府)△」「一向一揆○:加賀(石川県)△, 一 向宗△」

### [問題](1 学期中間)

応仁の乱は全国に広がり、地方の社会に新たな動きが始まった。(a)山城南部では、武士と農民とが一体となって守護大名を追いはらう(b)一揆をおこし、自治を行った。また、

(c)加賀では、信仰で結びついた武士や農 民たちが、守護大名をたおした。

(1) 下線部 a の山城の国は現在の都道府 県ではどこにあたるか。次の[ ] より1つ選べ。

【 奈良県 富山県 京都府 大阪府 兵庫県 】

(2) 下線部 b の一揆を何というか。



- (3) 下線部 c を 「加賀の○○○」とよんでいる。○○○○にあてはまる語句を漢字4字で書け。
- (4) 下線部 c が起きた場所を地図のア〜エから1つ選び、記号を書け。

[解答](1) 京都府 (2) 山城国一揆

(3) 一向一揆 (4) イ

### [問題](1 学期期末)

次の文章中の①~⑥に適語を入れよ。

1428年, 近江周辺の馬借や京都の農民 が十倉や酒屋などの高利貸しをおそう正 長の( ① )が起きた。第8代将軍の (②)のときに、後継ぎ問題をめぐっ て、有力な守護大名の細川氏と山名氏が 対立すると、1467年に(3)の乱が起 こった。(③)の乱の後、実力のある家臣 が主君である守護大名の地位を奪うなど, 家来が主人に打ち勝つ(4)の風潮が 広がった。1485年、山城(京都府南部)で は、武士と農民とが一体となって山城 (⑤)を起こし、守護大名を追い払っ て自治を行った。また,1488年,加賀(石 川県)では、守護大名を倒して約100年に わたって自治を行った加賀の(⑥)が 起きた。

[解答]① 土一揆 ② 足利義政

③ 応仁 ④ 下剋上 ⑤ 国一揆

⑥ 一向一揆

### [問題](2 学期期末)

次のア〜エを年代の古い順に並べよ。

- ア 現在の京都府で、農村に住む武士と 農民とが一体となって守護大名を追 い払う山城国一揆が起こった。
- イ 近江周辺の馬借や京都の農民が土倉 や酒屋などの高利貸しをおそう正長 の土一揆がおきた。
- ウ 加賀(現在の石川県)では、一向一揆 がおこり、約20万人といわれる一 揆軍が守護大名を攻めほろぼし、以 降100年間「百姓の持ちたる国」と して自治をつづけた。
- エ 第8代将軍足利義政のあとつぎ問題 をめぐり、細川氏と山名氏が対立し、 その後 11 年続く応仁の乱が起こっ た。

#### [解答]イ→エ→ア→ウ

### [戦国時代]

#### [問題](要点把握)

次の下線部  $A\sim G$  で誤っているものを2つ選び,正しい語句に直せ。

A <u>下剋上</u>で守護大名の地位をうばって 実権をにぎったり、守護大名が成長した りして、

B 戦国大名が各地に登場した。 С 応仁の 乱以後の約100年間をD戦国時代という。 B 大名は、領国支配のための E 領国法と いう独自の法律を定めた。また,武士や 商工業者を集めて F 門前町をつくった。 さらに、大規模な農業用水路を建設して 耕地を広げることで農業を盛んにした。 また、金山や銀山の開発などにも力を注 いだ。G 石見銀山(島根県)はA 大名の保 護のもとで博多の商人によって開発され, 産出された大量の銀は海外に輸出され世 界的に大きな影響をあたえた。

### [解答]E 分国法,F 城下町

※出題頻度:「戦国大名○」「戦国時代△」

「分国法◎」「城下町○」「石見銀山△」

# [問題](1学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 応仁の乱以降,実力で領国を治めるようになった大名を何というか。
- (2) (1)の大名の領国支配について述べた 文章として誤っているものを,次の ア〜オから1つ選び,記号で答えよ。
  - ア 大規模なかんがい工事を行い, 耕地を広げた。
  - イ 金山や銀山の開発に力を入れた。
  - ウ 農民や武士を統制するために分 国法という独自の法律をつくっ た。
  - エ 城下町に家臣を住まわせ、商工 業者を呼び寄せた。
  - オ 荘園領主の支配を認め、領内の 荘園を保護した。

#### [解答](1) 戦国大名 (2) オ

### [問題](後期中間)

次の文章中の①~⑤に適語を入れよ。

1467年に起きた(①)の乱後、戦乱 が全国に広がった。実力のある者が、力 をのばして上の身分の者に打ち勝つ (②)の風潮が広がった。守護大名の 地位をうばって実権をにぎったり、守護 大名が成長したりして, (3) 大名が 各地に登場した。 応仁の乱以後の約 100 年間を(③)時代という。(③)大名は ( ④ )という独自の法律をつくり、武 士や農民を支配した。また、自分の城の 周囲に家臣や商工業者を集めて(5) 町を発達させた。さらに、農業用水路の 建設や鉱山の開発(たとえば、石見銀山) などにも力を注いだ。

[解答]① 応仁 ② 下剋上 ③ 戦国 ④ 分国法 ⑤ 城下

## [問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 応仁の乱後,約 100 年間にわたって, 全国各地で混乱と争いが続いた。こ の時代を何というか。
- (2) 応仁の乱以降,実力で領国を治めるようになった大名を何というか。
- (3) (2)が領国支配のために定めた独自の 法律を何というか。
- (4) (2)が自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて町を発達させた。このような町を何というか。
- (5) 戦国大名の保護のもとで博多の商人 によって開発された現在の島根県に ある銀山は何か。

### [解答](1) 戦国時代 (2) 戦国大名

(3) 分国法 (4) 城下町 (5) 石見銀山

【各ファイルへのリンク】 社会地理 [<u>世界 1</u>] [<u>世界 2</u>] [<u>日本 1</u>] [<u>日本 2</u>]

社会歴史

[古代] [中世] [近世] [近代] [現代]

社会公民 [現代社会] [人権] [三権] [経済]

理科 1 年 [光音力] [化学] [植物] [地学]

 理科 2 年

 [電気] [化学] [動物] [天気]

理科3年

[運動] [化学] [生殖] [天体] [環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。 製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4版)で、 印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800~2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」,編集に適した「問題解答一体形式」,暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので,目的に応じて活用することができます。

## FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格 社会地理,歴史,公民:各7,800円 理科1年,2年,3年:各7,800円 数学1年,2年,3年:各7,800円 ご注文は電話,メールで承っております。

# FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは、Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】電話:092-811-0960

メール: <u>info2@fdtext.com</u>